

# 令和3年12月藤沢市議会定例会

## 議案資料

議案第76号

令和3年度藤沢市一般会計補正予算（第9号）



衛生費

事業名	感染症対策事業費					
予算科目	款 5 項 1 目 5 細目 02 説明 01			保健予防課		
指針体系コード	1-3-11	まちづくりテーマ	安全で安心な暮らしを築く			
		重点施策名	感染症対策の強化			
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
補正前の額	2,534,352	2,037,645	196,256			300,451
補正額	22,950	22,950	0			0
補正後の額	2,557,302	2,060,595	196,256			300,451
特定財源の内訳	(国庫支出金)	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金				22,950

【補正事業概要】

新型コロナウイルスの反復的な感染拡大が懸念される中、神奈川県では、年末年始に発熱患者の診療・検査を行う医療機関等を確保するため、県所管地域で当該期間に発熱患者の受け入れを行う医療機関及び薬局に対して、協力金の支給を行うこととなった。このことを受けて、保健所設置市である本市においても県と連携し、市所管の医療機関及び薬局に対して協力金を支給するもの。

1. 新型コロナウイルス感染症発熱患者診療体制確保支援事業負担金 22,950 千円

(1) 対象期間

令和3年12月29日(水)から令和4年1月3日(月)までの6日間

(2) 支給対象及び支給額

ア 発熱診療等医療機関

市内の医療機関のうち神奈川県の指定を受けた発熱診療等医療機関で、対象期間に

1日当たり合計4時間以上、発熱患者の診療体制を整備する場合

・1日当たり5万円

上記に加えて、新型コロナウイルス感染症の検査を行った場合

・1日当たり5万円を加算

イ 薬局

市内の保険薬局で、対象期間に1日当たり合計4時間以上開局した場合

・4時間以上8時間未満の場合

1日当たり1万5千円

・8時間以上の場合

1日当たり3万円

(3) 事務執行

本業務の実施にあたり、県と覚書を締結する。また、本事業に係る事務については県が一括して行い、市は経費として、市所管の医療機関及び薬局の開業状況に応じた協力金相当分を負担するもの。